

NewsRelease

井貝株式会社 株式会社 DM テクノスへの承継

— 同じ岐阜県に拠点をおき金型事業を主軸に複数事業を展開する企業への Exit —

AJ キャピタル株式会社

<https://www.ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：大見 秀人、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長執行役員 CEO：丸山 俊、本社：東京都千代田区）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（代表取締役社長：小林 正行、本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション 2 号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）が投資する買収目的会社を通じて、井貝株式会社（代表取締役：今西 勝利、本社：岐阜県安八郡輪之内町、以下「井貝」）の全株式を株式会社 DM テクノス（代表取締役：水口 和馬、本社：岐阜県海津市、以下「DM テクノス」）に譲渡/承継しました。

本件は、当ファンドにとって 3 件目、当社が運営するサクセッション 1 号ファンドから通算すると 8 件目の投資先株式の譲渡/承継事例となります。

井貝は、1982 年 7 月設立企業であり、1966 年の創業時から続く大手工作機械メーカーとの安定した取引を基盤に、40 年以上にわたり堅実な経営を維持しています。2024 年 10 月に創業家である前代表者の引退に伴う事業承継ニーズが生じていた際に、当ファンドが次世代への引継ぎ役として、現経営陣へのスムーズな体制移行を支援し経営基盤を整備するために全株式を譲受/承継しました。その後当ファンドでは、現経営陣への体制移行/整備に加え、内部管理体制の構築を実行して参りました。その中で、井貝が現在抱える課題解決のために人材面での協業等が可能な地元の再承継候補先を、当ファンドの出資者であり井貝のメインバンクでもある岐阜商工信用組合（理事長：細野 克也、本店：岐阜県岐阜市）のサポートのもと、井貝と共に選定し協議を進めて参りました。

再承継にあたっては、井貝の社風/経営方針を尊重しつつ、顧客が競合/重複せずに相互補完できる可能性があり、人材の融通や設備の共同活用等の連携が図りやすい企業を候補先として選定しました。DM テクノスは、主に金型の製造を生業としており、豊富な販路/設備/人材を保有し井貝の近隣に主要な拠点を有する等、複数の承継候補先の中でも当ファンドが想定した要件を最も満たす先であると判断したため今般の譲渡/承継に至りました。

当社は全国の地域金融機関と連携し、従来のファンドではあまり投資対象としない、企業価値で 10 億円未満のスモールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しています。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継をファンドの活用により支援し、円滑な事業承継の推進を通じて、地域創生や地域活性化、ひいては我が国経済の発展に貢献してまいります。

<井貝について>

商号	井貝株式会社
所在地	岐阜県安八郡輪之内町下大樽新田 482 番地 1
代表取締役	今西 勝利
設立	1982 年 7 月 15 日
資本金	10 百万円
事業内容	工作機械部品の製造

<DM テクノスについて>

商号	株式会社 DM テクノス
所在地	岐阜県海津市平田町今尾 2037
代表取締役	水口 和馬
設立	2009 年 7 月
資本金	10 百万円
事業内容	金型の製造、溶接/セラミックス加工

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北 3-2-4
代表取締役社長	小林 正行
設立	2018 年 4 月 24 日
資本金	20 百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション 2 号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, II)
所在地	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号
ファンド総額	51.01 億円
設立	2022 年 8 月 16 日
無限責任組員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組員 (五十音順)	あおぞら銀行、阿波銀行、池田泉州銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、日本アジア投資、福井銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以 上